

○豊中市ってこんな町

豊中市は大阪府の北部に位置し、人口約40万人が暮らす大阪北摂のベッドタウンでありながら、13,000社以上の事業所数を持つ産業の町でもあります。

また、住みたい自治体ランキング8位にもランクインしています。(suumo 2023関西版)

○抜群の交通アクセス

“大阪国際空港”“電車”“道路網”と交通手段がとても充実しています。

また、大阪都心まで電車で約15分と抜群のアクセス性を誇ります。

○豊中市ならではの多彩な教育支援

豊中市には大阪大学や大阪音楽大学などの学術・芸術に富んだ学校が数多くあります。

また、令和5年4月には豊中市初の義務教育学校である『庄内さくら学園』が開校されるなど、教育文化都市としての評価を受けています。



※所要時間は概算です。



服部緑地



庄内さくら学園外観

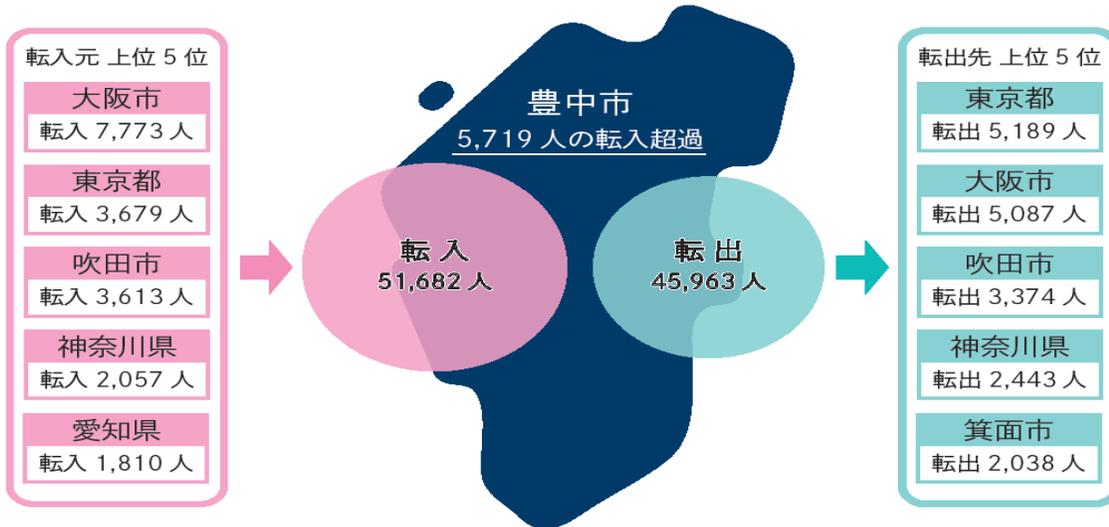
〇市の人口は子育て世帯を中心に転入が多くあります。しかし、同じく転出も子育て世帯が多く、**子育て世帯の定着**が豊中市の課題の一つになっています。

豊中市のめざす姿

➔ **子育て世帯にこれからも
選ばれる・ずっと住み続けてもらうまち**

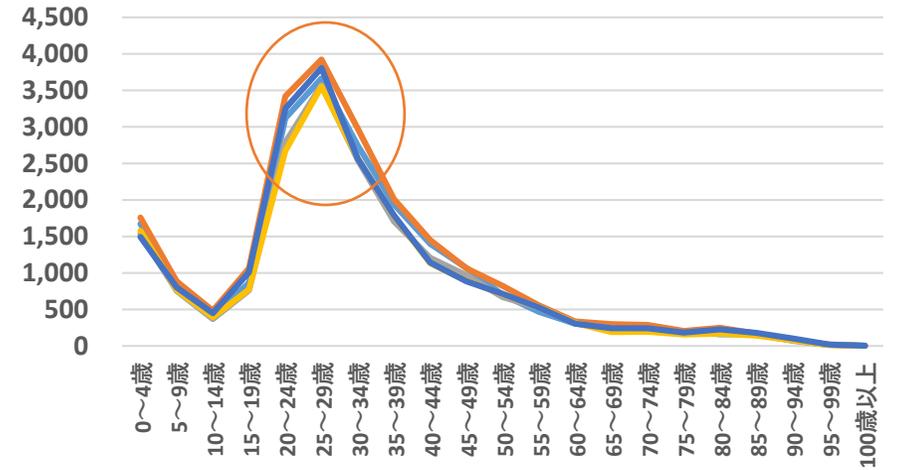
転入・転出の状況（平成27年（2015年）～令和2年（2020年）、主な転入元・転出先）

現状の課題

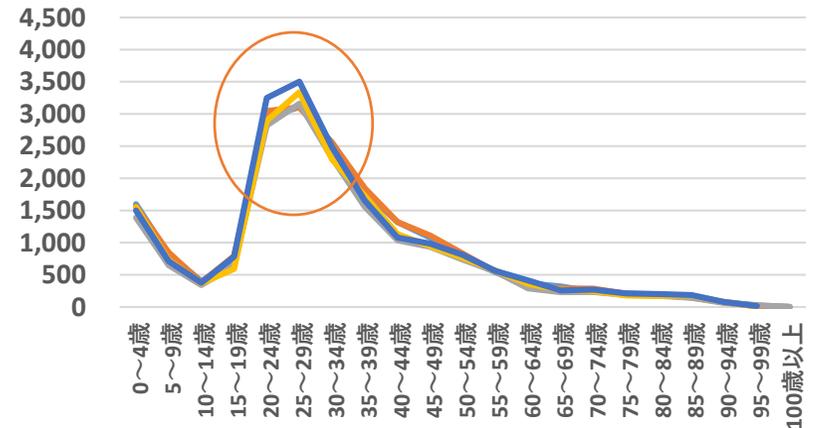


参考：令和2年（2020年）国勢調査
（転入数には、「国外から」（5年前にふだん住んでいた場所が「外国」の者）2,626人を含む。）

<年齢別 転入数>



<年齢別 転出数>



事業の
目的

- ・基本理念は『**子育ての社会化の推進**』です。
- ・子育て世帯が将来にわたり『**住み続けたいまち**』を実現します。

今後5年間で『**約100億円規模**』の集中的な投資を実施します！

○小1の壁の解消

- ・放課後こどもクラブ（学童）の預かり時間延長や休日開設を実施します。
- ・ベビーシッター・家事代行など、保護者の自由時間を作り出せるサービスの利用を支援します。
- ・放課後こどもクラブで民間資源を利用した習い事機能を追加します。



○一人ひとりに個別最適な教育を提供

- ・AIドリルなど、デジタルを活用した個別最適な教育を実現します。
- ・学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）を設置します。
- ・修学旅行費やドリルなどの副教材費を無償化します。



○こどもとその家庭を社会全体で守る

- ・子ども食堂など、家庭や学校以外の子どもの居場所をすべての小学校区に作ります。
- ・家事・育児支援など子育て支援サービスを大幅に増やします。
- ・きょうだいが同じ園に入りやすくします。

プロジェクト
の特徴
・
成果

寄附を
する
メリット
等

○寄付に対するお礼の概要

- ・市ホームページへの掲載
- ・感謝状の贈呈式の開催
- ・市長との対談
- ・担当課との面談
- ・広報とよなかへの掲載
- ・報道発表

などを予定しています。

また、事業により寄付企業様とご相談の上、子ども・教育部門で広くPRします。

※ご寄附の金額もよりますが、その他のベネフィットについても随時ご相談に応じます。

○企業としてのPR効果・イメージアップ

- ・広報とよなか（発行部数約20万部）を利用した企業PR
- ・市民40万人に向けた「子育てしやすさNO.1への協賛企業」としてPR効果

子育てしやすさNO.1プロジェクトは**新たに動き出すプロジェクト**です。

このプロジェクトをきっかけに、豊中市に民間企業としての新たなアイデアの風を吹かせてください！

○詳しくはこちらまでご連絡ください。

豊中市 都市経営部 経営戦略課

担当者：

TEL：06-6858-2773

mail：keiei@city.toyonaka.osaka.jp



豊中市企業版ふるさと
納税について



子育てしやすさNO.1プ
ロジェクトについて